



グリーンアート

あつぎ

1

2019 vol.165

夢ある未来へ

人とともに、街とともに、大地とともに…

特集

各地区農業まつり

厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭

第71回神奈川県農協大会を開催

助け合い活動すずしろ「いきいきクラブ」を開催





表紙の説明
新年号ということで、ふるさと先生の萩原トミエさんに、2019年の干支である「亥」をいれた絵手紙を描いていただきました。「亥」ともされる「猪」の肉には万病さえも防ぐ力があるとされており、「無病息災」の意味もある年とされています。



目次

土とともに	2
あつぎ ゆめ散歩	
目次	3
新年のごあいさつ	4
特集 各地区農業まつり 厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭	6
News Topic ニュースピック	10
第71回県農協大会 ほか JAからのお知らせ	
夢末市のページ	13
くらしの仲間 助け合い活動すずしろ 「いきいきクラブ」 女性部紹介ほか	14
JAあつぎグリーンボイス/ JA改革ニュース	17
営農通信	18
あなたもチャレンジ! 家庭菜園/ ゆめみマルシェ	19
Smile Station (スマイルステーション)	20
インフォメーション	22
今月のレシピ/ DaidoCoひなた講習会のご案内	24



煤ヶ谷
石川 仁さん(70)
清川地区にある30アールの圃場で茶栽培を行っています。



農機で刈り込み作業を行う



加工された茶葉は足柄茶として販売

土とともに

農業で地域を支える生産者を紹介

わるので、見極めるのに苦労する」と話す石川さん。収穫適期を1日でも過ぎてしまうと、味や品質に影響が出てしまうため、細心の注意を払います。石川さんがやりがいを感ずるのは、1年間丹念に育てた茶葉が、良い状態で新芽を出した時。過去には、霜害やイノシシなどの被害にも遭いましたが、その経験を糧に努力を続け、良質な茶葉の生産へとつなげています。

石川さんは「茶栽培は、1人ではできない工程が多く、周囲のサポートが必要。手伝ってくれる家族や仲間への感謝を忘れず、今後も、消費者に『おいしい』と言ってもらえる茶葉作りに専念したい」と意気込みを語ります。

★苦労や経験を糧に良質な茶葉の生産を

茶の繁忙期は4月下旬から5月上旬。家族や親戚総出で収穫作業を行います。「天候次第で毎年収穫時期が変

煤ヶ谷にある父から受け継いだ約30アールの茶園では、「やぶきた」を栽培。農機を5台所有し、年間を通して施肥や消毒、刈り込み作業などを行います。5月には丹精込めて育てた茶葉が収穫期を迎え、約1トンの茶葉を刈り取り、一番茶を「チャピユア清川」へ出荷。荒茶に加工された後、株式会社神奈川県農協茶業センターで「足柄茶」として商品化されます。

★父の後を継ぎ茶業に専念

20歳から自身で電気屋を経営する石川さんは、2008年から本格的に茶の栽培を始めました。父や先輩から茶に関する知識を熱心に学び、現在は荒茶工場「チャピユア清川」の副委員長を務めるなど、質の高い茶栽培に力を入れています。



1番ふくろう：厚木市森の里 1-38-39 (若宮公園内)

りの実公園」で出迎えてくれます。コースは約5キロ、森の里地区を約1周します。ふくろうの愛らしい表情を楽しみながら、散策をしてみたいかがでしょうか。

森の里地区をぐるりと囲むように、遊歩道沿いや街頭の辻などに、23体のユニークなふくろうが道行く人々を見つめています。

番号が振られたフクロウたちは、それぞれ違う表情を持っており、1番は若宮公園の西側。ここにはふくろうと並んで「ふくろうの小路」のコー스가ガイドが置かれています。順番に訪ね歩くと23番目のふくろうが地区の中央にある「く



ふくろうの小路【玉川地区】

あつぎ	
ゆめ散歩	

謹賀 新年

組合員との対話を大切に
組合員・地域に必要なとされる
JAあつぎを目指して



厚木市農業協同組合
代表理事組合長 大貫 盛雄

新年あけましておめでとうございます。ご家族おそろいで、輝かしい新年を迎えることと心からお慶び申し上げます。平素から組合員の皆さまには、JAの各事業にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、昨年を振り返りますと、米国では11月に行われた中間選挙にて与党・共和党が上院で多数派を維持した一方、下院では野党・民主党が多数派を占める「ねじれ」が生じ、政局はより不透明感を強めたほか、国内では日銀による大規模金融緩和の長期化に伴う経営への影響、本年10月に予定される消費税増税など、先行きは依然として厳しい年となりました。農業・JAを取り巻く環境は、農業人口の減少や高齢化、担い手不足、耕作放棄地の増加のほか、西日本豪雨や北海道胆振東部地震などの自然災害による甚大な被害が相次ぐなど、大変厳しい状況におかれています。

このような中、JAあつぎは、農家所得の向上と、持続可能な地域農業の実現に向け、夢未市、グリーンセンター等の運営を強化するとともに、厚木市都市農業支援センターの連携強化に取り組んでいます。また、各地区の営農指導員・TAC専任担当者による訪問活動を通じてニーズの把握・対応に努め、相談機能等の強化を図るなど、組合員が安心して農業ができる環境づくりをすすめています。

政府がすすめる農協改革については、本年5月までを農協改革集中推進期間

とした中で、予断を許さない状況が続いています。JAあつぎでは、「自己改革プラン」の着実な実践に取り組むとともに、組合員との対話を重視し、求められる役割を果たすため、組合員の思いや願いを事業へ反映することで対処いたします。

昨年11月には、東京農業大学と包括連携協定を結び、都市農業の発展に向け、地域資源を生かした産業振興や地域活性化に資する人材育成、地域づくりなど、さらなる強固なつながりを築いてまいります。

平成31年度は、「いまこそ 未来へつなぐ協同の力」をキャッチフレーズとした「第14次協同活動強化運動」JAあつぎ3か年プラン」の最終年度であり、組合員・地域とともに築く協同の力により、取り組みをすすめます。

JAあつぎは、支所店を中心とした魅力ある事業活動の展開と、質の高いサービスの提供により「支所店力」を高めることで、組合員・地域の皆さまのくらしを支え、地域社会の「なくてはならないJAあつぎ」として、総合事業の機能発揮と各事業部門間の横断的な連携により全力を尽くし、積極的に事業活動を展開してまいりますので、引き続き、組合運動にご参加賜りますようお願い申し上げます。

末尾となりますが、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申しあげ、新年の挨拶といたします。



厚木市農業協同組合
生産組合長
会長
野口 政夫

新年あけましておめでとうございます。新年をご家族おそろいで迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、神奈川県産米「はるみ」が2年連続で特A評価を獲得し、農業に対して明るい情報がありました。

一方、大阪北部地震や西日本豪雨、北海道胆振東部地震の影響で、全国的に農業用施設や農畜産物に多大な被害をもたらした。台風24号の記録的な暴風雨によるハウスや畜舎の倒壊など、自然災害の多い年となりました。

12月30日には、米国を除くTPP参加11カ国の協定「TPP11」が発効されました。今後、世界のGDPの13%を占める巨大な自由貿易圏が誕生し、農作物等の輸出入に対する関税の引き下げだけでなく、関税の撤廃も危惧されています。

また、政府はEUとの経済連携協定(EPA)の承認案を閣議決定し、82%の農林水産物が関税を廃止され、大幅な市場開放が行われることとなり、国内農業への影響が懸念されています。

このような中で、私たち組合員は、各地区の特色を生かした協同活動を展開し、農業やJAに対する理解向上を図っていく必要があります。今後も生産組合長会をはじめ、農政対策委員会を中心とした積極的な農政活動を展開してまいります。農業とJAを取り巻く状況は、年々厳しいことが予想されますが、協同活動の精神のもと、組合員皆さまとともに一致団結し、厳しい状況を乗り越えていきたいと考えております。

結びになります。生産組合長会を代表し、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申しあげ、新年の挨拶とさせていただきます。



厚木市農業協同組合
青壮年部
部長
佐々木 潤一

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、よき新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の青壮年部活動を振り返りますと、農業まつりや食農教育事業など、JAと連携し、管内農業の理解促進や地産地消の拡大に向けたさまざまな取り組みを実施いたしました。

また、神奈川県農協青壮年部協議会が主催する「かながわFARM21発表会」の「農業青年主張の部」において、当部部長が、地域農業が抱える課題や地域との関わり的重要性をテーマとして発表し、特別賞を受賞しました。これも、関係者皆さまのご協力の賜物と感謝申し上げます。同時に、部員の活動が評価されたことを誇りに思っております。

本年につきましても、地域農業が抱える課題に引き合い、管内の農業環境がより良いものになるよう積極的に活動を進めていきたいと考えております。

現状、農業の担い手不足が懸念される中で、青壮年部員が相互の結束力を発揮し、地域において中核的な役割を担うことが重要であると考えております。

また、農家後継者だけでなく、新規就農者をはじめとした意欲ある青年農業者を一人でも多く増やし、JAとともに地域農業を推進することが青壮年部としての大きな役割であると認識しております。

この目的を果たすために、地域の先頭に立つ青年農業者としてのプライドを持ち、生業とする農業を軸にJAとの連携および地域と共存し、青壮年部活動を積極的に展開してまいります。

結びとなりますが、青壮年部を代表し、皆さまのご健勝とご多幸をご祈念申しあげ、新年の挨拶といたします。



厚木市農業協同組合
女性部協議会
会長
高澤 友紀子

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには健やかに新春を迎えられましたこととお慶び申し上げます。今年新しい年号が始まりました。気持ちを持ち新たに、夢ある未来に向けて頑張っていきたいと思っております。

現在、JAあつぎ女性部は、部員数の減少や部員の高齢化などさまざまな課題があります。そうした中、女性部活性化委員会を設置し、女性部のさらなる活性化および組織基盤の強化に向けて検討を重ねています。

私たち女性部員が行う女性部活動は、何のために行っているのか。そのことを一人一人が理解し、活動の幅を徐々に広げていくことが大切です。これは自己改革にもつながっていきます。また、女性部に入っていない組合員・地域住民の方にも、私たちが行う楽しい女性部の活動に参加していただき、興味を持っていただくことで女性部の加入につながっていきたく考えています。その活動が、地域農業やくらしを豊かにすると信じています。

2019年も「夢ある未来へ」とともに、街とともに、大地とともに「」の実現に向け、主体的で魅力的な女性部活動を目指していきます。活動が広がれば女性部は元気になり、そしてJAや地域も元気になると確信しています。

今後ともJAあつぎ女性部に対しまして、ご理解、ご鞭撻とより一層のご厚情を賜るとともに、皆さまのご健康とご多幸を心よりご祈念申しあげ、新年の挨拶とさせていただきます。



11/11
依知地区



有名テーマパークチケットなど豪華景品が当たる抽選会

11/11
荻野地区



手芸など多くの作品が並ぶ女性部作品展



11/18
睦合地区



舞台でのさまざまな催しで会場を盛り上げました

11/11
小鮎地区



県立中央農業高等学校の生徒が加工品を販売

11/18
玉川地区



ふかしたての芋はホクホクで絶品

11/18
南毛利地区



ハーブを使ったリース作りに挑戦



11/11
相川地区



ミニSL乗車体験は子どもたちに大人気

11/3
清川地区



両手いっぱい米をつかみ取り

伝えたい食と農の大切さ

～地産地消で元気なあつぎ～



わたしが
各会場の様子をレポート!
楽しい催しやおいしいグルメが
盛りだくさん♪



各地区農業まつり 厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭

11月3日を皮切りに、管内9会場各地区農業まつりと厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭が開かれました。実りの秋を祝い、各会場では生産者が持ち寄った新鮮な野菜や果物、花や植木などの即売を実施。協同活動を通じて組合員相互の連携を深めるとともに、地域住民に地域農業の魅力をもPRしました。さらに、できたての餅や温かいうどん、焼きそばや焼き鳥などが並ぶ模擬店も大好評。多くの来場者でにぎわいました。会場では、工夫を凝らしたイベントも開催。毎年人気の恒例イベントから、初めての試みまで内容もさまざま。写真を中心に当日の様子をご紹介します。



第49回 厚木市農業まつり 畜産祭・収穫祭 11/23(祝・金)・24(土)

第49回厚木市農業まつり畜産祭・収穫祭では、大人から子どもまで楽しめる催しや各種ブースが設けられました。新鮮な地場農畜産物の販売はもちろん、はちみつ搾りやバター作り体験、6次化商品の販売・試食など、さまざまなブースが会場を盛り上げたほか、毎年好評の大根無料配布は長蛇の列ができました。この他、ステージイベントでは、豪華景品が当たる大抽選会やキャラクターショーが行われるなど、多くの人でにぎわいを見せました。



品評会表彰

①厚木市長賞
 ②厚木市農業委員会会長賞
 ③厚木市農業協同組合代表理事組合長賞
 ④地区生産組合長賞
 ⑤農業まつり実行委員長賞

※順不同・敬称略

各地区農業まつり

【第43回依知地区】	優等賞	【第44回荻野地区】	優等賞
柿 サツマイモ サトイモ	河輪 公子① 鈴木 祐紀② 澁谷 恵司③ 藤野美江子③ 甘利 明彦④	サトイモ ネギ 梅干し ダイコン サツマイモ シヨウガ	土屋 延弘① 大谷 量平② 三平 茂子③ 奈良 武美③ 土屋 要③ 今鉢 幹雄⑤ 齊藤 組夫⑤ 松本 一郎⑤ 中村 清
柿 サツマイモ サトイモ	梅澤 光 中丸 豊 萩原 孝一 井上 慎一	ジャガイモ ユズ 柿 シヨウガ	(荻野支所長賞) 難波 世一
柿 サツマイモ サトイモ	小池 昭夫① 栗原 富栄② 関原 康夫③	【第43回睦合地区】	優等賞

【第43回小鮎地区】

優等賞

みそ ダイコン 梅干し 柿 キャベツ	和田 敏美③ 小池 恵一④ 鈴木 典子④ 小島奈々子 (睦合支所長賞) 田所 武久 (北支店長賞)
--------------------------------	---

【第46回玉川支所】

優等賞

シヨウガ サトイモ コンニャク ブロッコリ ユズ インゲン ジャガイモ キウイフルーツ	渡辺 一夫① 渡辺 一夫② 霜島 栄③ 森住 勉 白井 秀美 青木 寛治 仲田恵美子 伊藤 寛
--	--

【第45回南毛利地区】

優等賞

柿 サツマイモ サトイモ	田口 多津子
--------------------	--------

仕込みそコンクールの部
優等賞

柿 梅干し ダイコン ハクサイ サツマイモ 糍漬たくあん	伊藤 洋文① 高澤美代子② 木原 淳子③ 浅岡 清二③ 満呂木 学 満呂木昭江 落合 ハル
---	---

【第45回相川地区】

優等賞

ブロッコリ 柿 コンニャク バラ ダイコン ネギ	和田 定通① 加藤 暁子② 大貫 恵子③ 内田 博夫③ 相原 和子⑤ 池谷 栄一 大貫 勝男 大貫 勝男 和田 澄夫 内海 理光 相原 孝義 内田 博子 鈴木 照江 内海 清子 清水久仁子
---	--

【第44回清川地区】

優等賞

加工品の部 梅干し	岩澤 吉美③
--------------	--------

厚木市農業まつり 畜産祭・収穫祭

農産物品評会の部 梅干し	【依知】井上 昌江 (厚木市議会議長賞)
ゴボウ サトイモ	【荻野】鈴木 政治③ 【睦合】桐生紀栄子 (県央地区農業委員会連合会会長賞)

【第44回清川地区】

優等賞

茶園共進会の部 梅干し	石川 仁 (清川村長賞)
----------------	-----------------

【第45回相川地区】

優等賞

柿 キャベツ キウイフルーツ 柑橘類	【相川】内田 正美 (神奈川県農業会議会長賞) 【相川】加藤 暁子① 【相川】大貫 浩一 (神奈川県園芸協会会長賞) 【相川】小塩 初美 (県央地区農業委員会連合会会長賞) 【相川】大貫千代子 (全国農業協同組合連合会神奈川県本部運営委員会会長賞) 【相川】和田 定通 (全国農業協同組合連合会神奈川県本部運営委員会会長賞)
-----------------------------	--

【第43回小鮎地区】

優等賞

柿 サツマイモ サトイモ	栗原 富栄① 小池よし子② 高橋 敏巴② 半谷 克巳 金子 久輝 杉山 宣夫 伊藤 洋文 伊藤 洋文 伊藤 洋文 伊藤 洋文 伊藤 洋文 伊藤 洋文 伊藤 洋文 伊藤 洋文
--------------------	---

【第45回南毛利地区】

優等賞

柿 サツマイモ サトイモ	青木 寛治 (神奈川県知事賞)
--------------------	--------------------

第71回神奈川県農業協同組合大会 食農基軸に地域密着

自己改革の着実な実践へ

パシフィコ横浜で11月26日、第71回神奈川県農業協同組合大会が開かれました。県内JAの組合員や役員ら約1,000人が参加。次期3カ年の協同活動の指針として「食と農を基軸として地域に根ざした協同組合」を確立・発展させる改革の継続などを決めました。また、JA運動の発展に尽くした組合員と役員らの表彰を行いました。



会場には約1,000人の組合員・役員らが参加

大会議案では、①多様な担い手・農業を支え続ける②多様な組合員が集い協同活動を活発にしている③県下全域で全ての組合員・利用者に総合事業機能を安定かつ持続的に提供し続けている、三つのビジョン（目指す姿）を明確にしました。

JAが自主・自立の組織として「農業・地域に欠かせない存在であり続ける」ことをより明確に打ち出し、ビジョン実現に向け、営農経済改革や組合員との対話運動などを継続しました。

また、農業者所得向上など基本目標を実現するため、都市農業の優位性を生かした販売力の強化、生産コスト低減対策の充実・普及などに取り組んでいきます。

大会決議を受け、JA神奈川県青壮年部協議会の金井健委員長とJA神奈川県女性組織協議会の高澤友紀子会長が意見を表明。JAと共に歩む組織として期待することやJAと一体となって自己改革に取り組み決意などを話しました。

中央会長表彰

順不同
敬称略

組合員					
小島 勇 小鮎地区	落合 幸臣 小鮎地区	森住 格 睦合地区	石井 敏美 荻野地区	山田 進一 依知地区	古性 道雄 依知地区
指旗 サト 駅前地区	山田 和臣 清川地区	加藤 笑子 相川地区	山口 和美 相川地区	浅岡 一男 南毛利地区	三橋 政行 玉川地区

職員			
高橋 和也	金融共済部融資課長	安藤 知之	玉川支所業務課長兼渉外課長
井萱 諭	指導販売部地域農業対策課長兼出向 (厚木市都市農業支援センター)	工藤由紀子	相川支所業務課長
松木美沙子	指導販売部福祉課長兼ずしる事業所長	木藤 圭介	厚農商事営業第一課長兼営業第二課長
		塚田美香子	北支店業務課係長



JA神奈川県女性組織協議会会長として意見表明を行う高澤友紀子さん

農畜産業の活性化へ連携 東京農業大学と包括連携協定

JAあつぎと東京農業大学は11月7日、包括連携協定を結ぶことに合意し、東京都世田谷の東京農業大学世田谷キャンパスで締結式を行いました。締結式には、同JAの大貫盛雄組合長や同大学の高野克己学長など12人が出席。締結の合意に至った経緯や交流計画等を確認し、協定書に署名しました。

今後は、農畜産業や関連産業の活性化に向けた活動を展開する中で、地域資源を生かした産業振興や地域活性化に資する人材育成、地域づくりなどの相互協力に取り組んでいきます。



協定を締結した④高野学長と④大貫組合長

「花育」で優しい心育む 夢ある未来プロジェクト



ビオラの植え方を教わる子どもたち

JAあつぎの各地区運営委員会は、「夢ある未来プロジェクト」の一環として、管内10カ所の保育施設と幼稚園、小学校、中学校で「花の植栽事業」を行いました。

約3,200株のビオラは、JA鉢物部会と通年型食農教育事業「夢未Kidsスクール」のスクール生が協力して栽培したものの。花や緑に親しみ、「花育」を通じて優しさや美しさを感じる気持ちを育む取り組みとなっています。子どもたちは、植え方のポイントや育て方などを聞きながら、一生懸命作業しました。

形状・粘りともに上々の出来 上依知野菜組合

JAあつぎ管内の依知地区で活動する「上依知野菜組合」は、ヤマトイモの栽培に力を入れ、共同出荷で存在感を発揮しています。良質な形状と粘り強いきめ細やかな舌触りが人気を呼び、年々リピーターも増えていきます。

11月16日には、代表者が同JA本所を訪れ、大貫盛雄組合長にヤマトイモの贈呈を行いました。贈呈後は、ヤマトイモの生産・生育状況や予約状況などについて会談。今後も継続した販売促進に協力して取り組んでいくことを約束しました。



大貫組合長④にヤマトイモを手渡す代表者

生産者と協力し販路拡大へ キャベツの共同出荷



キャベツの出荷に向け規格を確認

JAあつぎは生産者と協力し、市場や惣菜業者、学校給食から需要の高いキャベツの共同出荷に取り組んでいます。今年は、新たな生産者が3人加わり、販路についても2社が追加されるなど、供給体制の強化を図っています。

同JAでは、約10年前までキャベツの共同出荷を行っていましたが、夢未市のオープンに伴い直売品目の充実に向け、一度は終了。都市農業支援センターの開設に伴い、新たな販路を望む出荷者も増え、キャベツの需要も高まっていることから、2年前より再び共同出荷を始めました。現在では、出荷量も伸び、所得向上にもつながっています。



ゆめみちゃんの
とくとく情報!!

JAあつぎファーマーズマーケット「夢未市」は、新鮮で安全・安心な農産物を食卓へお届けするとともに、さまざまなイベントや講習会を開催。皆さまに食と農の大切さをお伝えしています。



夢未市・グリーンセンター新春初売リフェア

夢未市本店・相川店...1月5日(土)
グリーンセンター...1月7日(月)

野菜の福箱販売

「野菜の福箱」で新年の幕開け♪1,000円相当の農産物の福箱を500円で販売します!
夢未市本店・相川店は1月5日(土)午前9時30分より、グリーンセンターは1月7日(月)午前9時より数量限定販売!なくなり次第終了とさせていただきます。

夢未市本店には、私も新年のあいさつに行くよ~♪楽しみにしてね!



夢未市本店限定! 甘酒の振る舞い 5日(土)限定!
新春を祝い、来店者の皆さまに甘酒を振る舞います!

ぜ〜んぶ手作り♪

夢未市の恵方巻

厚木産はるみやオリジナルの具を使った毎年好評の「夢未市の恵方巻」を販売します。一つ一つ丁寧に手作りしています!!当日は、本数に限りがありますので、ご予約をおすすめします♪

【予約期間】
1月5日(土)~1月27日(日)
【受渡日】
2月1日(金)~2月3日(日)
※ご予約は夢未市本店サービスカウンターにて直接お申込みください

種類豊富!加工品のご紹介

自家製の大根とユズを使った甘酢大根は、シャキシャキとした歯切れの良さと、控えめな甘さが特徴。時期によって使用する大根の品種を変えることで、違った歯ごたえが楽しめます。夢未市本店のオープン当時から変わらない手作りの優しい味で、今も多くのファンに愛される一品です。お茶請けやお酒のつまみにもおすすめです。



出荷者: 永島 優男

甘酢大根



1袋(200g) 180円(税込)

夢未市本店にて販売

旬の野菜の試食販売

1月8日(火)
午前9時30分~正午

※無くなり次第終了となります
夢未市本店店舗内
野菜ソムリエによる旬の野菜を使った料理紹介とレシピの提案、試食を行います。

絵巻き寿司講習会

1月22日(火) 午前10時~午後1時

研修交流室
詳細は夢未市本店・相川店の掲示板またはJAあつぎホームページをご覧ください(夢未市本店サービスカウンターにて受付中)

1月 ふれあい販売

~夢未市の商品を販売します~

1月 9日(水) 本所
午後1時30分~午後3時

1月 16日(水) 駅前支店
午前10時~午後2時30分

休業日・営業時間お知らせ

本店/相川店
1月5日より毎日営業いたします。
本店/厚木市温水255 ☎290-0141
相川店/厚木市酒井1422-1 ☎228-1504
休業日 ●毎月第3水曜日(3月・9月は第2水曜日、12月・1月は除く)
●1月1日~4日

グリーンセンター 1月7日より毎日営業いたします。
午前9時~午後6時(3月~9月)
※精米機は午後5時30分まで
午後9時~午後5時(10月~2月)
※精米機は午後4時30分まで
厚木市及川1161-1 ☎241-6150
休業日 年末年始12月31日~1月6日

JAからのお知らせ



平成31年度 農業塾 <新規就農コース>受講生募集のご案内

厚木市の農地を利用して新たに就農を目指している方を対象に、実践的な講座と圃場実習を通して新規就農者を育成します。



開催期間: 3月5日(火)から12月10日(火)まで
開催回数: 全60回(予定) (講座17回、実習34回、巡回9回)
募集人数: 10人(面接有り)
受講料: 33,000円(税込)
受付日時: 1月15日(火)・1月16日(水)
申込方法: 午前8時30分からJAあつぎ本所2階指導販売部窓口にて、「受講申込書」と「営農計画書」を提出。
1月30日(水)に面接審査を実施し、合否結果は後日通知いたします。
※受講申込書と営農計画書は当日窓口にて記入できます。また、JAあつぎHPから事前にダウンロードし、記入して持参いただくことも可能です。

お問い合わせ JAあつぎ指導販売部(担当: 地域農業対策課) ☎ 221-2273

ブルーベリー剪定講習会の開催について

良質なブルーベリーを生産するためには、樹体管理や整枝剪定などの栽培技術について知識の習得が重要です。剪定講習会を開催いたしますので、皆さまお誘いのうえ、お気軽にご参加ください。



開催日時: 1月23日(水) 午前10時~
開催場所: 厚木市飯山 356 (Cafe4 分休符隣)
講習内容: ブルーベリー剪定講習および栽培管理
持ち物: 剪定用ハサミ、作業用手袋
※雨天の場合は資料の配布のみとなる場合がございます

お問い合わせ
各支所経済課または指導販売部(担当: 営農指導課) ☎ 221-2273

前期共計肥料配送日程

地区名	配送予定日
依知	1月10日(木)~1月17日(木)
荻野	1月25日(金)~1月29日(火)
睦合	1月18日(金)~1月24日(木)
小鮎	1月30日(水)~2月4日(月)
玉川	2月14日(木)~2月19日(火)
南毛利	2月5日(火)~2月13日(水)
相川	1月4日(金)~1月9日(水)
清川	平成30年12月11日(火)~12月17日(月)
本所(駅前)	2月5日(火)

※配送日程は天候等により前後する場合がございます
※配送日・配送時間の指定はお受けすることはできませんのでご理解・ご協力いただきますようお願いいたします
※40袋以上ご注文の方には予め配送予定日をご連絡いたします
※基本的には土曜・日曜の配送はございません

お問い合わせ
配送センター ☎ 0120-424-255 または 経済部(担当: 購買課) ☎ 221-0454

厚木観光いちご狩り組合 厚木観光いちご狩り

1月から5月下旬までいちご園がオープンします。
いちごの直売もありますので、ぜひお越しください。

- 必ずご予約の上、ご来園ください
- 入園料は各農園にお問い合わせください
- 生育状況によって開園日や開園期間、時間等が変更になる場合や品種を選択できない場合があります

《ご予約・お問い合わせは各農園へ》

鈴木農園(妻田東3-29-19) ☎222-1467
杉山いちご園(戸田1822/1826前) ☎090-5213-0922
清田いちご園(戸田1759) ☎228-6857
内海いちご園(下津古久696) ☎228-6967

※いちご狩り情報はJAあつぎホームページからもご覧いただけます

お問い合わせ
指導販売部(担当: 営農指導課) ☎ 221-2273

講演会 「主要農作物種子法廃止」による生産者・消費者への影響を考える

~種子法の廃止で、種子の価格高騰、多様な米の地方品種の減少の心配が?~

主要農作物種子法は、米・麦・大豆の原種、原原種を都道府県が確保することを定め、長年、種の安定供給の基となった法律。こちらが平成30年4月に廃止されました。稲の種の価格高騰、大企業の稲の種への参入、地方多品種の減少などが危惧されています。農家、消費者に影響が大きいと思われる「主要農作物種子法」廃止について専門家からの詳細な情報提供です。皆さまのご参加をお待ちしています。

開催日時: 2月16日(土) 午後2時~4時30分
開催場所: JAあつぎ本所4階大会議室「夢」
講師: 山田正彦弁護士
(元農林水産大臣・日本の種子を守る会顧問)

主催: TPPとグローバリズムを考える市民の会

お問い合わせ
指導販売部(担当: 地域農業対策課) ☎ 221-2273

色とりどりの年賀状が完成

南毛利地区女性部 年賀状作り講習会

JAあつぎ南毛利地区女性部は11月27日、「年賀状作り講習会」を開き、2019年の干支「亥」をモチーフにした年賀状を作りました。

当日は、同地区女性部員の井上好枝さんが講師を務め、年賀状を出す際のマナーのほか、筆のはらい、とめのコツや、年賀状らしく見せるためのポイントなどを紹介。部員は、筆の選び方や絵の具の混ぜ合わせ方を学び、隷書体や篆書体などのさまざまな字体の「亥」を描きました。



それぞれが思い思いの「亥」を描きあげた

楽しいエクササイズで心も体も弾む

依知地区女性部 バランスボール講習会

JAあつぎ依知地区女性部は11月19日、「バランスボール講習会」を初めて開き、健康増進につながる新たな趣味づくりと交流の場を提供しました。

当日は、特定非営利活動法人健康医科学協会支援トレーナーの小池千恵子氏を講師に招き、バランスボールを使った医学的な視点から行うストレッチや運動を体験。部員は、バランスボールを使い、股関節や足首、膝の関節を鍛えるトレーニングなどを実践しました。



バランスボールで関節を鍛える運動を実践する部員



間違い探しクイズにチャレンジする参加者



全員でお手玉送りに挑戦



笑顔でゲームに取り組む参加者

くらしの仲間 女性部・福祉などの活動を紹介

地域の仲間と笑顔で 楽しく交流を

助け合い活動すずしろ「すずしろいきいきクラブ」

JAあつぎ助け合い活動すずしろは、高齢者福祉活動を通じた地域貢献活動として「すずしろいきいきクラブ(ミニデイサービス)」を毎年開いています。

9月26日から12月11日にかけて7地区で開催された同クラブには、各地区の地域住民が参加。当日は、軽体操や体を使ったゲーム、脳トレなど、各地区で趣向を凝らしたさまざまな内容を企画しました。参加者は、互いに協力して声を掛け合いゲームなどを楽しみ、笑顔あふれる楽しい時間を過ごしました。

PHOTO フォトコーナー

11/11 あゆコロちゃん健康まつり



ゆめみ隊が大豆に関する紙芝居を上演

11/15 女性大学「夢末スクール」お肌プルプルゼラチン教室



ゼラチンを使った美肌レシピを学ぶ参加者

11/20 玉川地区女性部 寄せ植え講習会



寄せ植えのポイントを学ぶ部員

11/29 認知症サポーター養成講座



認知症の方の景色の見え方を学ぶ

次世代へ「食」と「農」の情報発信 子育て支援ひろば「ひなた」

JAあつぎボランティアグループ「ゆめみ隊」は11月19日、子育て世代に身近な集いの場を提供し、食農教育を実践する子育て支援ひろば「ひなた」を開きました。

当日は、管内在住の親子22組48人が参加し、手遊びやクリスマスにちなんだ工作のほか、新米の「はるみ」の試食などを行い、食と農に関する情報を提供しました。1月21日には、「節分」をテーマに大豆の紹介や試食、工作などを予定しています。



新米「はるみ」のおにぎりを試食する親子

重なる音色で会場に一体感 レディースボディパーカッション

JAあつぎ女性部の有志が集い、地域住民と交流を図ろうと、2016年6月から活動を始めたレディースボディパーカッショングループは11月5日、上依知老人憩いの家で行われた「上依知ふれあい広場」に参加し、「小さな祭り」や「どんぐりころころ」など、なじみの深い計5曲を演奏しました。参加者は、部員のリズムに合わせて手を叩き、足踏みをするなど、会場一体となってボディパーカッションを奏でました。



ボディパーカッションを演奏するメンバー

JAあつぎ グリーンボイス

～支所店を拠点とする地域に根ざした協同組合～

「ふれあい販売」を通じた新たなJAファンづくりを

駅前地区運営委員会

JAあつぎでは、支所店を拠点とした地域活動の活発化に向け、各地区に地区運営委員会を設置しています。同委員会は、組合員組織代表者で構成され、地域住民を対象に特色ある活動を展開しています。

代表者に聞く

清水 忠雄さん(80)

駅前地区
地区運営委員会会長
生産組合長会長



- Q:** 地区の特徴、良さを教えてください。
A: 本厚木駅南口地区市街地再開発や、駅前ロータリーなどの整備が行われるなど、土地の高度利用が図られている地区です。農地は少ないですが、魅力的な都市拠点の形成のため、ニーズに沿った土地活用を行っています。
Q: 取り組みを通じて地域住民に伝えたいことはありますか。
A: 幅広い世代の方と交流のある駅前地区では、「駅前支店夢末市ふれあい販売」を通じて、安全・安心な地場農産物の魅力を知ってもらい、今後も多くの地域住民に「地域の応援団」としてJAや地域農業を応援してもらいたいと思っています。
Q: 今後どのような活動を展開していきたいですか。
A: 土に触れる機会の少ない子どもたちにも少しでも農に触れてもらおうと、地区内の保育所や小学校と連携し、「農業体験イベント」の企画を考えています。次世代へ向けた取り組みを継続する中で、准組合員を対象としたイベントも検討しています。



新鮮な地場農産物が並び人気を集める



駅前支店職員が各ブースを担当

駅前地区運営委員会では、駅前での新鮮な地場農産物の販売を通じて、地域住民へ地産地消の大切さを伝えるとともに、身近なJA店舗の利用を推進しようと「駅前支店夢末市ふれあい販売」の取り組みをはじめました。2017年8月に始まった同活動では、毎月第3水曜日に安全・安心な地元農産物や話題の厚木産米「はるみ」などが店頭並び、来店者から好評を得ています。販売と併せて、金融・共済などのPRを行うなど、支店の活性化につながる新たなJAファンづくりに取り組んでいます。

また、地域とのつながり、農業を通じた地域住民との交流を図るため、相川地区運営委員会と協力し、納涼盆踊り大会や農業まつりへの運営参画を行っています。協同活動を通じて、組合員と利用者との絆づくりをすすめています。

No.9 JAあつぎ

改革 ニュース



農業生産資材の価格引き下げについて

JAあつぎでは、「農家所得の向上」や「農業経営の安定」を支援するため、生産コストの引き下げに向けた取り組みを強化しています。多様化する組合員のニーズを踏まえた中、肥料・農業等の銘柄集約をすすめるとともに、ホームセンター等における徹底した市場調査をもとに複数の仕入れ業者との価格交渉に取り組んでいます。

肥料(一般高度化成)の銘柄集約については、9銘柄から6銘柄への集約や、同一商品では、複数業者による価格の比較検討をすすめる、価格の引き下げに取り組まれました。さらには「厚木梨有機配合(20kg/袋)」を予約した組合員を対

象に、肥料を直接JAへ引き取りに来ていただいた組合員には1袋当たり100円の値引きする「梨肥料特別対策値引き制度」を新設いたしました。

今後、農業者へ1円でも安く良い生産資材を供給するため、銘柄集約による1銘柄あたりの購入量増加や、生産工場からJA・農業者への直送による物流経費の削減等に取り組む、さらなる「組合員満足度の向上」と「地域農業の振興」を図ってまいります。

自己改革の主な取り組み

- ・肥料の銘柄集約(9銘柄⇒6銘柄)・期間限定キャンペーンによる特別価格の設定(期間限定キャンペーン年4回)
- ・複数業者による価格を含めた条件の比較検討(系統業者と系統業者外)
- ・徹底した市場調査(1カ月当たり1回)

女性部 紹介

笑顔の絶えない仲間と楽しく活動

玉川地区 桐山女性部



桐山女性部は、6人の部員で楽しく和気あいあいと活動しています。現在は仕事をしている部員もいるため、無理なく参加しやすい雰囲気づくりを大切にしています。春には、玉川の桜の下でお花見をしたり、お正月にはレストランで食事会をしたりと、毎回時間を忘れて会話に花が咲きます。この他、家の光手芸を中心としたブレスレット等の作品作りに加え、手芸が得意な部員が講師となって講習会を行うなど、楽しみながらも工夫を凝らした活動を行っています。今回の定例会では、人工ダイヤをあしらった素敵なネックレスが完成しました。今後の抱負を尋ねると「部会メンバー全員でさまざまな活動に参加できるよう心掛け、活動を通じてさらに親睦を深めていきたい」と話してくれました。



「今日からはじめるイキイキ元気な身体づくり」

若い頃よりも太りやすくなったと感じることはありませんか。それは、基礎代謝量の減少が原因と考えられます。基礎代謝量とは、安静な状態で呼吸・心拍・体温維持など生命活動を維持するために消費される必要最低限のエネルギー代謝

のことで、その約30%が筋肉で消費され主に体温維持に関わっています。この基礎代謝は、10代をピークにその後は加齢と共に低下します。さらに、体を動かす機会が減ると1日に消費するエネルギー量も減少し、若い頃と同じ量を食べると、エネルギーが消費しきれず太りやすくなります。基礎代謝量を上げるためには筋肉量を増やすことが大切です。仕事や家事の合間など無理なく運動を取り入れて筋肉を増やし、太りにくい体にしましょう。



1日の総消費エネルギー量割合

腕曲げ体幹キープ

- 1 うつぶせになった状態で両手を軽く握り、胸の前で肘を曲げて「ハ」の字を作る。
- 2 つま先を立てて体を持ち上げ、まっすぐ伸ばす。15秒キープし15秒休む。



2つの体操を1日3回程度行いましょう

片足上げキープ

- 1 床に横向きになり、頭を右手で支える。
- 2 左足を腰の高さほどにまっすぐ上げ、15秒キープし15秒休む。左右行う。



あなたもチャレンジ! 家庭菜園



ニラは早めの株分けと更新

板木技術士事務所 ● 板木利隆

肉料理との相性が良く、スタミナ料理などで親まれるニラは、多年草で一度植えておけば、毎年、年に数回収穫できるので、家庭菜園に適した野菜です。しかし、いくら強いといっても2~3年取り続けると、株が密生気味となり、幅広で厚みのある良い葉が収穫できなくなってしまいます。そうなる前に早めに株分けし、更新するのが得策です。

株分けが一番良い時期は、葉が枯れ根株が休眠状態に入っている冬の間です。この頃は根に栄養が十分蓄えられているので、断根や株の分割という荒療治をしても、傷みが少なく、作業がしやすいからです。

株分けの方法は、まず地上に残っている枯れ葉を、5cmぐらいの高さで、鎌できれいに刈り取ります。そして株の周りにくわスコップを大きく打ち込んで、根株を土から掘り起こします。根は強力で、密に広範囲に広がっており、全てを一気に掘り取れないので、途中で縦に切断しても構いません。

掘り上げたら土を振り落とし、指先に大きく力を入れて大割りし、さらに小割りして、図のように2~3本ずつに

分割します。これを2~3個まとめて、20~25cmの株間に植え付けます。

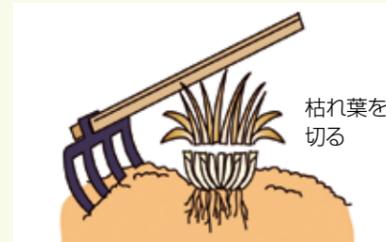
植え溝は事前に、8~10cmぐらいに深めに掘り、元肥として堆肥や油かす、緩効性の化成肥料などを十分に施しておきます。植える際には、根株を束ねないで、平置きにするよう心掛けましょう。

溝は深めに掘って植えた根株を換気や乾燥からも守ってくれます。覆土は株の上部がやや出るくらいにとどめておき、やがて新葉が伸びだしてきたら、葉先を埋めないよう注意しながら、2回ほど覆土をして、溝が埋まるように管理します。

そうすると春には見違えるほどに、勢いの良い、良質なニラになります。

株が増えてきたら銀色のフィルムを畝上に二重掛けし、さらに黒色フィルムで覆い、黄ニラに育ててみるのも楽しみです。なお、販売用の高品質な物は、毎年種まきして育てた苗を植えて、年間随時販売する物で、通常古株は利用しません。

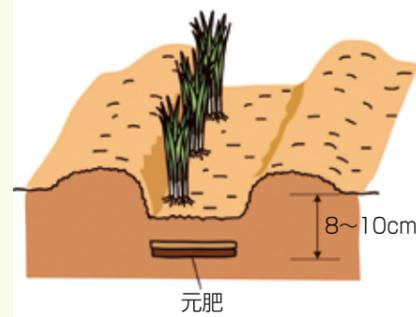
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。



力をを入れて大きく掘り起こす



指先で2~3本ずつに分割する



元肥

豊富な鉄、葉酸、
ビタミンCが
貧血改善に役立つ



葉が密生して、
ボリュームがあるものが
おいしい

茎がしっかりした
ものは鮮度も高い

根の赤い部分には、
マンガンや鉄が
豊富

保存法
新聞紙に包んでビニール袋に入れ、野菜室に立てて保存。ビタミンCが減っていくので早めに食べ切る。

Yumemi Marché
ゆめみマルシェ

ホウレンソウ 22

【成分・有効性】

ホウレンソウは、ビタミンB群の葉酸が発見されたことで知られています。

代表的な栄養素は、豊富なβカロテン。200gで1日分を補給できるほどの量が含まれています。そして、βカロテンの抗酸化作用をサポートするビタミンCが含まれているのもメリットです。

野菜の鉄は吸収されにくいものの、その量は1束で牛レバーに匹敵するほど。貧血のある人は意識してとりた野菜です。

この他、血圧調整作用が期待できるカリウム、カルシウム、マグネシウムなどのミネラルをバランスよく含みます。

農業の生産工程管理(GAP)について



果樹・花き・植木担当
井上 通

農産物づくりは、生産・収穫・荷造り・出荷までさまざまな工程があります。

それぞれの環境をチェックすることにより、より安全な農産物づくりを行うことができます。また、残留農薬・異物混入・労働災害・近隣との問題など、さまざまなリスク回避にもつなげることができます。まず、GAPという手法を知りましょう。

GAPとは何か?

Good (より良い) Agricultural (農業の) Practice (やり方) の頭文字の略です。農水省の日本語訳では、「農業生産工程管理」と表現しています。

従来型の農産物管理手法は、生産履歴提出や出荷物の一部をサンプリングする残留農薬の検査です。これに対し GAP は、工程を管理することで、さまざまなリスクを未然に防ぐ予防型の取り組みとなります。

あつぎせせらぎ米・津久井在来大豆等のように、かながわブランドを取得し販売競争力を上げるものとは違い、信頼される農場として基礎を構築する手法として考えていきましょう。

国や県の推奨するガイドラインに基づく基礎 GAP

GAP は数種類に分かれており、すべての農業者に取り組んでいただける基礎的なものと、市場出荷や輸出される農産物に求められつつある第三者認証 GAP (JGAP、ASIAGAP など) があります。ここでは、基礎 GAP として設定する質問の一部をご紹介します。

- 質問 ① 農薬は専用の保管庫に入れ、施錠されていますか?
項目の必要性：管理を厳重にする意識が大切です。
- 質問 ② 喫煙・喫食は定められたところで実施していますか?
項目の必要性：作業場と分離し、異物混入を防ぐことにつながります。

上記のように、さまざまな観点で確認し、農産物づくりのリスクを回避します。

農業生産する人だけでなく、消費者にも知っていただきたい GAP

近年、農産物のさまざまな品目で、大きな産地や農業法人で取得が進み、市場流通する農産物で見かけるようになりました。市場流通する中で、仲買人は生産者の信頼として GAP 認証マークのある農産物を積極的に買い付けるようになってきているようです。

今後、認証制度までは受けなくても、安全を意識した工程管理に目を向けて、信頼ある農産物生産を心掛けていくことが重要です。

まずは、GAP を「やる」ではなくても「知る」ということが第一歩です。

●詳しくは、各地区の営農指導員または指導販売部 (担当: 営農指導課) ☎ 221-2273 まで、お気軽にお問い合わせください



お便り・ テーマ投稿 コーナー

組合員皆さまのお声をご紹介します
るコーナー！ 毎月のテーマとお便り
を募集しています。掲載された
方には素敵なプレゼントがありま
す！ご応募お待ちしております！

Smile Station スマイルステーション ～みんなの笑顔が集う場所～

12月号で募集したテーマ 新年

(ペンネーム:ムーミンバーバさん)

●結婚して厚木に住み38年になりますが、初詣は、市内の妻田薬師へ元旦に出かけています。毎年、だるまと破魔矢を購入しています。そして主人は鐘をついて、1年の家内安全を祈念します。たき火の温かい場所でいただく甘酒はとてもおいしいです。

(ペンネーム:たんぼぼさん)

●元旦に毎年、今年1年の計を漢字一字決めてその理由を述べる。それぞれの思いが伝わり、新年の決意新たに、楽しみな行事です。

(ペンネーム:心寂しいさん)

●結婚以来毎年、注連縄(しめなわ)とミニ門松を手作りしています。おせちの煮しめ類の野菜は、畑で収穫できたものを使っています。12時過ぎに、氏神さまにお参りに行き、日の開ける頃に、菩提寺さまにお墓参りへ行きます。姪、甥もみんな大きくなり、お年玉がなくなって胸がホッですわ？

(ペンネーム:いそがしおばさん)

●新年はのんびりですが、退屈なので早々に初売りに挑戦します。超混雑の中、買わなきゃ損の気分にとらわれて、いろいろなもの買ってしまいます。

グリーンアートあつぎ2月号掲載のテーマ投稿募集!!

募集テーマ 節分
2月3日は節分。豆まきをしたり、恵方巻きを食べたりとさまざまな習わしがあると思います。皆さんのご自宅では、節分をどのようにお過ごしですか?思い出なども教えてください。

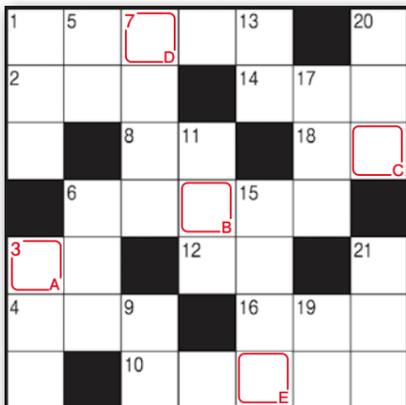
243-0004
切手
厚木市水引2丁目0番2号
JAあつぎ総合企画部
グリーンアートあつぎ
テーマ投稿コーナー係宛

今月のプレゼント
掲載された方には、**沖縄産黒糖と国産小麦粉を使った人気の「黒糖ドーナツ棒」を1箱(20本入り)プレゼント!**

応募方法
ハガキまたはFAX、電子メールにて①～③の項目を記載しご応募ください。
■ハガキ 右記の通り ■FAX 046-223-8814
■電子メール kouhou@at.kn-ja.or.jp
下記QRコードを読み取ると電子メールのアドレスが表示されます。
■締め切り 1月7日

クロスワード

★パズルを解いて、キーワードをお答えください。
問題 二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



◆タテのカギ

- 1 障子よりは破れにくそうな建具
- 3 彼は——東西の文学に詳しい
- 5 素振り中のバットが切るもの
- 6 テンサイなどから作られる調味料
- 7 漫談家が巧みな——で場を沸かせた
- 9 カキやタイラギ、トコブシなど
- 11 ——考査。——手当
- 13 寒い日には氷が張ることも
- 15 平成31年の十二支は
- 17 闘鶏に使われる鳥。漢字で書くと軍鶏
- 19 農具や収穫物を入れておく建物
- 20 壁の——から風が吹き込んだ
- 21 旅客機に乗ってためる人もいます

◆ヨコのカギ

- 1 輪郭を描いた紙に目や鼻などのパーツを並べて遊びます
- 2 1、2、3や一、二、三など
- 3 『春の海』や『六段の調(しらべ)』を奏でる楽器
- 4 小銭入れに入れる物
- 6 鹿児島産焼酎の原料の多くはこれ
- 8 空からちらちらと降ってきます
- 10 山田太郎さんだったらT・Y
- 12 怒ると頭に生えるかも
- 14 車窓を流れていくもの
- 16 剣道で使う武器
- 18 ご来光を見るために登る人もいます

今月のプレゼント

正解した方抽選で5名様に、**夢末市等で使える商品券500円分をプレゼント致します。**

答え A B C D E

応募方法
ハガキまたはFAX、電子メールにて①～⑥の項目を記載しご応募ください。
■ハガキ 右記の通り ■FAX 046-223-8814
■電子メール kouhou@at.kn-ja.or.jp ■締め切り 1月7日
右記QRコードを読み取ると電子メールのアドレスが表示されます。
■12月号クロスワードの答え:「トシワスレ」

243-0004
切手
厚木市水引2丁目0番2号
JAあつぎ総合企画部
グリーンアートあつぎ
お便りコーナー係宛

●記入例●
①クイズの答え □□□□□
②郵便番号・住所 □□□□□□□□
③氏名 □□□□□□□□
④電話番号 □□□□□□□□
⑤年齢 □□□□
⑥JA・情報誌に関するご感想・ご要望



※お寄せいただいた個人情報は、広報事業、賞品発送に利用するほか、個人を特定できない統計情報としたうえで、マーケティング等に利用させていただきます。

厚木市旭町
市川さんご家族

市川 重代さん
みわ美和さん
やすひろ靖浩さん
ゆうと悠人くん

絆を大切にしている仲良し家族



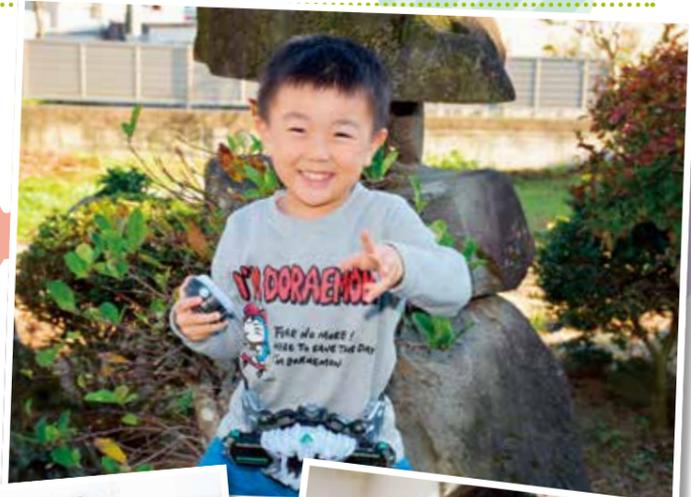
Q: 普段のご家族の様子を教えてください。
A: 電気関連の会社で働く靖浩さんと美和さん。夫婦共働きで忙しい日々を送っていますが、家族全員で休日を通して、家族全員で休日を過ごしています。重代さんは、夫婦2人のサポート役で、悠人くんが通う週1回のスイミングスクールを必ず見に行くなど、とても仲良しな家族です。

Q: 家族の恒例行事はありますか?
A: 毎月、家族で上荻野にある父のお墓参りに行きます。悠人くんも「おじいちゃんが好きならいかないよ」と、今では通い慣れた様子です。帰りにご飯を食べるのが、市川家の恒例行事です。年に1回の家族旅行では、今年の6月にグアムへ行き、海辺でゆったりとした時間を過ごすことができ、良い思い出となりました。

Q: 今後の家族の目標はありますか?
A: これからも大好きな旅行に家族全員が揃って行けるよう、健康に気を付け、いつまでも元気でいたいと思います。

我が家の アイドル

厚木市三田
小島 蒼太くん(4歳)
ママ ござ枝さん



ちよっぴり恥ずかしがり屋だけど、素敵な笑顔をみせてくれた蒼太くん。毎日、元氣よく保育園に通い、お遊戯会に向けた練習も頑張っています。蒼太くんは、仮面ライダーが大好き。

ご家族は「思いやりのある、優しい素直な子に育ってほしい」と話してくれました。これからも元氣よく、たくさんの思い出を作ってください。

JAあつぎの概要 (10月末日現在)

組合員数	17,715人
正組合員	4,483人
准組合員	13,232人
職員数(正職員)	376人
貯金	341,886百万円
貸出金	80,212百万円
共済保有高	647,045百万円
購買取扱高	2,540百万円
販売取扱高	882百万円
出資金	2,589百万円

理事会だより

11月28日に行われた理事会に上程された主な議案は、以下のとおりです。

- ・コンプライアンス・マニュアルの変更について
- ・行政検査結果の通知事項に対する改善状況報告について
- ・JAあつぎすずしろ運営規程およびJAあつぎすずしろ介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービス運営規程の一部変更について
- ・10月末事業実績について
- ・組合員の加入・脱退について
- ・平成30年度第2四半期末地区別総代会議の開催結果について
- ・組合員との対話運動「組合員組織代表者とJA役員との意見交換会」の開催結果について
- ・2020年度職員募集スケジュールについて
- ・平成30年度JA共済コンプライアンス点検結果について
- ・余裕金の運用状況について
- ・平成30年度第4四半期の余裕金運用方針について

編集後記

皆さま、新年あけましておめでとうございます。お正月といえば、おせちも良いですが、初売りも楽しみです。夢末市では、1月5日(土)、グリーンセンターでは、1月7日(月)で新春初売りセールが行われますので、ご家族おそろいでお越しください。

JAあつぎの公式Instagramでは、フォロワー数がついに500人を突破いたしました! 今後もさまざまなイベントを更新していきますので、まだフォローされていない方は、この機会に、ぜひフォローをお願いいたします♪(大貫)

相談のお知らせ [予約]は予約制

【予約】 法務相談

日時 毎月2回開催しております。
会場 本所3階「相談室303」
相談員 葉山顧問弁護士

1月・2月開催日程

- 1月10日(木) ●1月21日(月)
- 2月5日(火) ●2月20日(水)

各日とも午前9時より(1人30分5人まで)受付順となります。

お問い合わせ 各支所店または総合企画部(担当:組合員相談課)
☎221-1512

無料で各種法律に関する相談についてお受けしています。

【予約】 税務相談

日時 毎月1回開催しております。
会場 本所3階「相談室303」
相談員 JAあつぎ契約税理士

1月・2月開催日程

- 1月9日(水)
- 2月13日(水)

※ご予約は相談日3営業日前の午前までとなります。
各日とも午後1時30分より(1人1時間3人まで)受付順となります。

お問い合わせ 各支所店で受付

無料で所得税・相続税など税に関する相談についてお受けしています。

遺言信託相談

日時 随時 ※場所は各支所店または本所

お問い合わせ 各支所店または総合企画部(担当:組合員相談課)
☎221-1512

無料で組合員の資産承継含め、相続・遺言など様々なお悩みに当JAがお応えいたします。

農業相談

日時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 厚木市都市農業支援センター職員
お問い合わせ 厚木市都市農業支援センター ☎221-5511

農業者年金

日時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 営農企画課職員および農業委員会職員
お問い合わせ 指導販売部(担当:営農企画課) ☎221-2273

結婚相談

日時 第2・4土曜日
午前10時～午後3時
※場所は本所相談室302
相談員 専任相談員
お問い合わせ 総務部(担当:庶務課) ☎221-1666

素直な出会いのお手伝いを専任相談員が行っています。男女問わずお気軽にご相談ください。

交通事故

日時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 査定課職員および全共連職員
お問い合わせ 査定課 ☎221-2866

福祉相談

日時 平日
午前9時～午後5時
相談員 福祉課職員
お問い合わせ 福祉課 ☎225-7716

介護のことでお悩みの方お気軽にご相談ください。

葬儀事前相談

日時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 葬祭課職員
お問い合わせ 葬祭課 ☎221-1800

葬儀の流れや形態、費用についてお気軽にご相談ください。

JAあつぎグリーンホール

大切な方のお別れを、心をこめてお手伝いします。

- ・24時間病院等へのお迎えと霊安室でのお預かりも承ります
- ・霊安室にお預かりして、ホールで納棺できます

24時間電話対応

☎046-221-1800(直通)

夜間受付電話(午後5時30分～午前8時30分)は、「夜間受付セレモニーセンター」が対応いたします。

季節の花祭壇～四季折々の彩り～

JAあつぎグリーンホールは、「季節の花祭壇」を取り入れています。国内産にこだわり日本の農家が丹精込めて育てた季節ごとの花で祭壇を飾ります。きれいな季節の花で彩られた祭壇は、故人を偲び、想い出として心に残るとご好評をいただいています。1月・2月・3月は、冬の「チューリップ」と「スイートピー」を使った花祭壇です。グリーンホール限定で基本の祭壇から「季節の花祭壇」に無料で変更することができます。



「夢末市」相川店の閉店について

夢末市相川店は、平成20年11月に開店し、これまで「地域に根ざした直売所・資材店舗」として、10年間にわたって組合員や消費者の期待に応えてまいりました。

しかしながら、近年は、他店舗の進出や耕地面積の縮小など、周辺環境が著しく変化を見せる中、運営状況は年々厳しさを増し、「営業時間の短縮」「定休日を増やす」「購買店舗としての営業」など、相川店の営業を継続させるため、さまざまな検討をし、議論を重ねてまいりましたが、大幅な改善は見込めず、結論として、平成31年3月末をもって閉店することとなりました。

組合員皆さまの夢末市相川店に対する特段のご支援に対しまして、心より感謝を申しあげるとともに、夢末市本店とグリーンセンターの利用をはじめ、組合事業に対しましても、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

お問い合わせ 指導販売部(担当:店舗直販課) ☎221-2273

組合員資格のご案内について

組合員の皆さまの、氏名や住所、組合員資格等に変動があった場合は、異動のお手続きが必要です。組合員資格等に変更がございましたら、ご加入の支所店にご相談のうえ、お手続きいただきますようご案内申し上げます。

- 氏名が変更になった…氏名変更手続きが必要です。
- 住所が変更になった…住所変更手続きが必要です。
- 組合員資格が喪失又は変更になった…脱退手続き又は資格変更手続きが必要です。
- 組合員本人が亡くなられた…相続手続き又は脱退手続きが必要です。



なお、亡くなられたことを当組合が知り得た場合には、ご連絡の有無に関わらず組合員外扱いとなります。

～詳しくは各支所店へお問い合わせください～

JAあつぎ健康寿命100歳プロジェクトJAあつぎいきいき福祉教室 未病サポーター養成研修

受講者の皆さまには《神奈川県から修了証》を交付します

JAあつぎでは、神奈川県と(公財)かながわ健康財団との共催で、食や運動・社会参加など、ライフスタイルを見直すことで、健康を維持し、より良い状態にしていくことを目的とした「未病サポーター養成研修」を開催します。

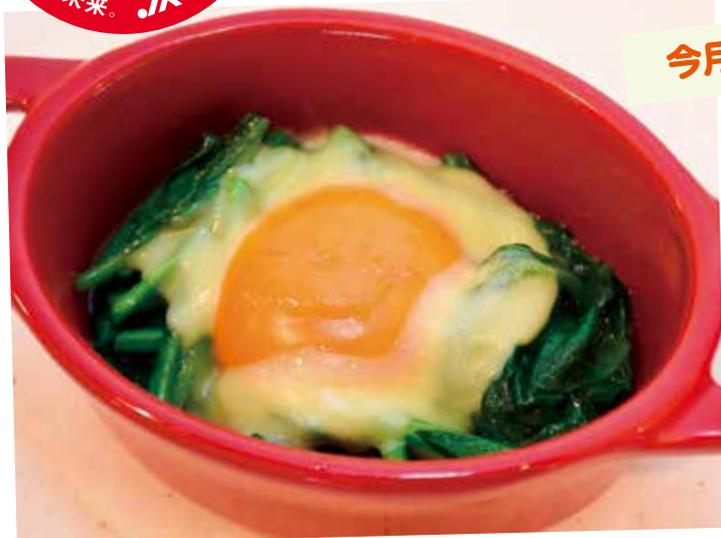
開催日時	2月20日(水) 午前10時～11時30分
開催場所	JAあつぎ本所4階大会議室「夢」
講師	(公財)かながわ健康財団 職員
参加対象者	厚木市・清川村在住の方
募集人員	50人 ※申込み先着順
参加費	無料
申込方法	下記問い合わせ先に直接お電話ください。修了証発行に伴い、氏名・性別・郵便番号・住所・電話番号・年代をお尋ねさせていただきます。
内容	【講義】 「未病」の概念 「未病を改善する」ことの重要性 【実技】 コグニサイズ お口の健康体操 転倒予防体操 等

この講座は、神奈川県「未病サポーター養成研修事業」の一環として行います

お問い合わせ・申込先 指導販売部(担当:福祉課) ☎225-7716



ホウレンソウのココット



今月のレシピ



材料 材料(2人分)

- ホウレンソウ …… 1/3束
- 塩 …… 少々
- こしょう …… 少々
- 卵(小) …… 2個
- チーズ(溶けるタイプ) …… 20g
- しょうゆ …… 小さじ1
- バター …… 13g

作り方

- ①ホウレンソウは塩少々(分量外)を加えた熱湯で色よくゆで、3cmの長さに切り、バターでさっと炒めて塩、こしょうをふる。
- ②ココット型にバター少々(分量外)を塗って①を敷き、卵を割り入れてチーズをのせ、しょうゆを落としてオーブントースターで4～5分焼く。

JAあつぎ本所クッキングスタジオ DaidoCo ひなた

講習会のご案内

全講座
共通

「DaidoCoひなた」お申込みについて

持ち物	エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具、参加費
対象者	JAあつぎ組合員、厚木市、清川村在住の方 お申込みは先着順となります。
キャンセル料	当日：参加費全額 前日：参加費の50%

●本格!カフェ風ガトーショコラ講習会

日時：2月5日(火)午前10時～ 参加費：1,500円(税込)
内容：HAPPYcafe食堂のオーナーによる、この時期にピッタリの講習会です。厚木産の豆腐を使ったガトーショコラと、寒い時期に嬉しいジンジャーシロップを作ります。
定員：先着24人(最少催行人数10人)
講師：HAPPYcafe食堂 オーナー 秦野 誠 氏

●ふるさと先生の日～いちご大福作り講習会～

日時：2月13日(水)午前10時～ 参加費：600円(税込)
内容：今年もおいしいいちごの時期がやってまいりました！厚木産のいちごを使ったいちご大福を作ります。
定員：先着24人(最少催行人数10人)
講師：ふるさと先生 梅澤 清子 氏

●みんなのよい食プロジェクト～ネギ～

日時：2月20日(水)午前10時～ 参加費：600円(税込)
内容：旬を迎えるネギを使った料理を3、4品作ります。地場農産物をおいしく食べましょう！
定員：先着24人(最少催行人数10人)
講師：野菜ソムリエプロ 山口 桂子 氏

毎月DaidoCoひなたでは、各種講習会を開催しています。詳細については、JAあつぎホームページにも掲載しております。皆さまのご参加お待ちしております。

お問い合わせ・申込先 指導販売部(担当:営農企画課) ☎221-2273